

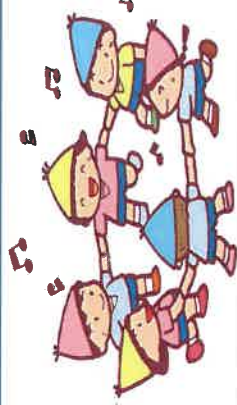


かけはし ～学校評価 臨時号～

令和6年9月発行

津幡町立井上小学校

7月の保護者アンケートのご協力、ありがとうございます。保護者の皆様同様、子供や職員もアンケートをとり、それらをもとにより良い学校づくり役に役立てたいと考えております。また、8月下旬に行われた「学校評議会」で話し合われた「学校評議会」で話し合われたこともあわせてお伝えします。今後の取組を進めるにあたっては、ご家庭のご協力をお願いしなければならぬものもあります。今後とも、本校の教育活動をご理解いただき、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校 訓 至誠 勤労 規律
学校教育目標 自立する子・「合い」ある子の育成
目指す児童像 ◆自分で学ぶ子 ◆他と関わる子 ◆健康である子

今年度の重点目標（学校評議会でも話し合われました）

I. 学力向上と授業力向上を目指して

《育む力》

- ①主体的に自ら進んで考えようとする態度を養う。
- ②友達と共に高め合う中で、知識・理解力、思考・判断・表現力を育む。
- ③児童同士の温かい関わり合いの中で自分の考えや思いを正しく伝える表現力を育成する。
- ④1人1台端末（chromebook）を含め、様々な手段で調査・表現しようとする力を育む。

《結果と分析》（「育む力」の番号に対応）

- ①児童アンケートでは友達に頼ることなく、まずは自分で考えを持とうとしている児童、勉強の内容が分かっている児童が共に肯定的意見が9割を超えた。
- ②「共に学び合う姿を求め努力している」について、児童アンケートでは9割、職員アンケートでは10割が肯定的意見であった。
- ③児童・職員アンケート共に肯定的な回答が9割を超えた。教室内における良い関係性が広まることにより、児童は安心して自己表示することができている環境にいると思われる。
- ④1人1台端末を活用した学習形態も4年目を迎え、効果的に活用している児童も多数見られるようになった。また、高学年では端末にこだわることなく、書籍やインタビュー、新聞や図画等自分に合った最適な手段で調査・表現しようとする姿も増えてきている。

《今後の取組》（「結果と分析」の番号に対応）

- ①授業では興味関心が持てる導入のあり方、成長が実感できる終末に力点を置き、肯定的ではない児童を尻尾を取り組んでいく。そして、児童の勉強が分かるようになりたいという気持ちに答えていく。
- ②学び合うことは向上しているが、その結果、高まっているのかの「教師の見取り」が不十分ではないかと職員同士で分析している。そこで積極的に授業を見合う機会を設け取り組む。
- ③基本的には継続して取り組んでいくが、アンケートを高くして友達関係を見守っていく。
- ④手段を選択して調査・表現しようとする「すそ野」をさらに広げられるよう選択肢を増やし、どのような時にどんな手段が適しているか考えを深めさせていく。



II. 人間性の向上と社会性の育成を目指して

《育む力》

- ①きまみやマナーを守ることに意義やよさについて気付くとともに、「考え・行動する力」を培う。
- ②いじめの未然防止を念頭に、児童同士のよりよい人間関係作りをめざし、自他を大切にすることを養う。

《結果と分析》（「育む力」の番号に対応）

- ①児童・職員・保護者アンケートでは何れも9割を超え、肯定的に取り組んだ。ただし肯定的回答の内訳は「しつかりできた A 評価」「どちらかと言えはできた（B 評価）」は児童約7割（約3割）・職員10割（0割）・保護者約4割（約6割）と差があった。
- ②上記の①と同じような傾向があり、児童約6割（約3割）・職員約10割（0割）・保護者約3割（約6割）と、A評価と（B評価）の結果であった。その原因が、職員の見取りの甘さなのか、学校と家庭での児童の姿に大きな違いがあるのか、単に言葉遣いに課題があるのかなど調べていく必要がある。

《今後の取組》（「結果と分析」の番号に対応）

- ①②ともに職員の見取りについて振り返り改善していく。また、家庭との連携を一層密にし把握に努める。



III. 健康・安全教育の充実、家庭地域との連携を目指して

《育む力》

- ①健康に留意し、自他の安全を守ろうとする態度を養う。
- ②たよりやホームページ等、家庭への情報提供をより充実させることにより会話のきっかけをつくり、学校と保護者の連携を深める。

《結果と分析》（「育む力」の番号に対応）

- ①健康5チェックや熱中症予防対策、避難訓練等においては9割を超える良い結果となった。「自分の命や健康は自分で守る」という言葉のもと、主体的に取り組み、児童・教師ともに意識の高さが伺える。
- ②ホームページの更新回数や更新頻度が多くなってはいるものの、保護者・職員アンケート共に十分に満足できる結果とはいかなかった。

《今後の取組》（「結果と分析」の番号に対応）

- ①今後も児童自らが主体性をもって、合言葉を一層意識できるよう取り組むとともに、本校の弱点である柔軟性と走力を重点を当て、体力アップに励む。
- ②行事だけでなく、何気ない日々の様子をホームページに載せることを推進する。



児童アンケートの結果

A: あてはまる B: どちらかと言えばあてはまる C: どちらかと言えばあてはまらない D: あてはまらない

質問内容	A	B	C	D
①学校に行くのが楽しいです。	66	24	5	5
②勉強の内容が分かりやすい。	65	27	6	2
③授業では、友達に頼ることなくまずは、自分で考えています。	58	30	9	3
④授業で自分の考えを話す時、「わか」も一緒に話しています。	35	38	17	10
⑤相手を大切に思い聞かせる声で話したり最後まで聞いたりしています。	68	26	5	1
⑥クロムブックを使って考えを表したり友達と話し合ったりしています。	69	23	6	2
⑦授業では、周りの人と話す中でお互い、高めあっています。	65	28	4	3
⑧外国語の授業では英語の表現をくり返し練習するなど意欲的に取り組んでいます。	72	22	4	2
⑨毎日、家で勉強をしています。(10分間×学年以上)	60	26	9	5
⑩相手のことを思いやる言葉づかいや行動をしています。	60	32	7	1
⑪進んで、きまりやマナーを守ろうとしています。	70	25	3	2
⑫自分からさきにあいさつをしています。	66	27	4	3
⑬生活目標を達成するために、自分の行動をしっかりと振り返っています。	67	24	8	1
⑭自分や友達の健康を考えて行動しています。(手洗い・せきエチケット等)	80	18	1	1
⑮係や委員会では、学級や学校のために進んで活動しています。	77	18	3	2
⑯掃除のときは、無言ですみずみまで掃除をしています。	67	27	4	2
⑰避難訓練を真剣に行っています。	93	5	1	1

(%)

保護者アンケートの結果

質問内容	A	B	C	D
①子どもは、元気に学校に行っている。	78	19	2	1
②子どもは、学習内容を理解している。	39	52	7	2
③子どもは、毎日、家庭学習に取り組んでいる。(10分間×学年以上)	40	36	18	6
④子どもは、自分からあいさつをしています。	48	40	9	3
⑤子どもは、相手のことを思いやる言葉づかいや行動をしている。	30	57	11	2
⑥子どもは、自分や周りの人の健康を考えて行動している。	37	47	15	1
⑦便利やホームページ、学校メールを通して、学校の取組等がわかる。	40	54	4	2
⑧子どもは、家で学校の話をしている。	54	35	9	2
⑨子どもは、家族と会社のルールやマナーについて話し合っている。	43	52	5	0

(%)

学校評議員より

○小さいうちから何かに打ち込んでほしい。小学校の勉強は将来必ず役に立つと思う。(評議員より)
 ⇒勉強の中には十分に理解できなくても、年齢が上がってきたらわかることもある。例えば、2年生の時に時計の学習をするが、その後の生活の中でどんどんわかっていく学びもある。(学校より)

○社会に出て、自分自身で学び続ける力や頑張る力が必要であり、小学生の時期から培うことが大事だと考えている。大人になってからは、特に仕事の中でその力をどんどん伸ばしてほしい。また、興味があることをどんどん伸ばしてほしい。社会に出たらどこかで伸びるはずで、そういう力の基礎となる部分をこの時期に身に付けてほしい。(評議員より)

⇒井上の子供たちに今どんな力が必要かということも考えている。それが「自分で考える力」であり、学習場面だけでなく、さまざまな場面でこの力が広がってほしい。今学校ではその力をつけるために焦点化して取り組んでいる。(学校より)

○いじめについては、学校では大丈夫でも放課後ではどうかということがある。いじめに対しては、しっかりとみてやってほしい。今の子は打たれ弱い子が多いが、分かるまで指導してもらいたい。(評議員より)

⇒放課後の様子は児童からも聞いています。学校では、何かあった場合は、放課後のことであってもすぐに対応している。いじめアンケートは1か月ごとに行い、必要時には面談を行っている。(学校より)

○まちづくりの中にぜひ子供たちも入ってほしい。福井県の事例で、地域のために自分たちで「～したい！」ということを考えて取り組んでいるそう。子供が地域の中に溶け込んでいくように。まちづくり協議会に子供たちも入ってほしいと思う。(評議員より)

⇒全国学力学習状況調査の児童アンケートの項目「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いませんか」の肯定的評価が全国や県よりも井上川は高くなっている。自ら考えて行動できる子を育成するために子供たちの思いを大切に、できることを探していきたい。(学校より)

保護者アンケートでは、貴重なご意見等をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。いただいたご意見等については、すでに反映もしくは対応させていただいたものもありますが、今後の教育活動に生かしてまいります。ありがとうございました。

